



●シリーズ● 町民インタビュー

町民が就寝中に、早起きして道路除雪に奮闘する除雪車オペレーターの皆さんにインタビューしました。(記事は2~3P)

表紙写真は、除雪車オペレーターの皆さんです。

雪道をきれいに

子育て世帯訪問支援スタート

河北町に病院は必要

9人が一般質問 14P

2P

5P

# わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きしました。

## 横川からの水害 3度目はダメ

おやまだ こういち  
15区 小山田 孝一さん

私は、田井自主防災会の事務局長をしている小山田と申します。約50年前に建設コンサルタント会社に入社し、現在の最上川の堤防計画に多少係わってきました。

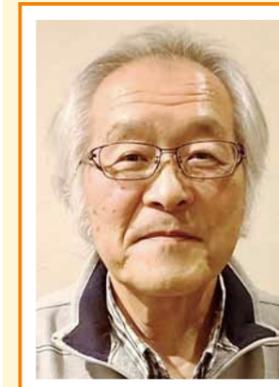
また、我が家は、令和2年7月の横川の内水氾濫による洪水(床下浸水)と昭和42年の羽越水害(床上浸水)の2回大きな洪水を経験しました。

令和2年7月洪水を受け、現在、最上川の河道掘削や横川の洪水対策の検討計画を実施しています。しかし、横川の勉強会を県と町が実施しておりますが、地元住民には情報が流れて来ません。

地元は、最終決定の前の変更の余地がある時期に地元説明会を開いてもらい意見交換をし、より良い洪水対策を計画し、工事をして欲しいと思っています。

特に私の思いは、令和2年7月以上の大雨が降っても横川の洪水対策が功を奏し、

洪水が起こらないようになることと、地元住民が天気予報の大雨情報にびくびくしなくても良いようになることです。



## 谷地高に入って

まつだ  
青葉町 松田 くららさん

私が谷地高校に進学したのは親孝行に became と思ったからです。私は兄が高校時代の両親の姿をよく覚えています。



兄は山形市内の高校に進学しました。朝早くからの弁当作りや夜遅く寒河江駅に迎えに行く両親の姿がとても大変そうでした。当時小学生だった私は少しでも両親を楽にさせてあげたいと思うようになりました。今では送迎はなくなり、朝も余裕がもてるそうです。

入学してみると、人の少なさに驚きました。しかし、人が少ないおかげで先輩とたくさん関わることができました。横の繋がりだけでなく縦の繋がりも深くなるのは谷地高校の魅力だと思います。15分で帰宅できるため、普段は課題を片付けた後スマホをいじったり友達と遊びに行ったりという日常を過しています。楽弁はあったかくおかずの種類も多くとても美味しいです。毎週金曜日が待ち遠しいです。これからは夜ご飯の手伝いや掃除など家事をどんどん手伝い、少しでも両親を楽にさせることができるように頑張りたいです。

## 編集後記

河北町児童動物園が4月27日にリニューアルオープンを迎えます。リニューアルの目玉は大きく3つ、1つ目は、新たに動物の仲間が加わります。

オニオオハシ、主に南米に生息している鳥で、カラフルで大きな口ばしの特徴です。

2つ目は、はく製館が新たにふれあい施設としてオープン、動物とのふれあいが気軽にできます。

3つ目は、新たに2つの遊具を設置、今までの以上に楽しめます。ぜひ多くの方からの来園をお待ちしております。(おくやま)

## 広報広聴常任委員会

- 委員長 木村 章一
- 副委員長 奥山 英幸
- 委員 佐藤 修二
- 委員 吉田 芳美
- 委員 鈴木 英友
- 委員 安達 智勇

印刷/株式会社武田印刷



# 雪道をきれいに

今年の冬も道路の安全確保のため出勤していただいた、除雪車のオペレーター3名の方にインタビューしました。

オペレーターとして、生きがいを感じられることや、苦労されていることなどをお聞かせください。

## シーズン前に

### 道路状況チェック

鈴木さん

オペレーター歴は17年。雪が降る前にコースを下見しておく。

町民の方々に感謝されると、よりきれいにしなければと気が入る。除雪のルートを変更すると、時間がより多くなったりして、予定時間まで終わらなくなってしまう。

家の雪を道路に出す人がいる。排雪と除雪を同じく

している。

まちおこしなどへの課題や、まちづくりに望むことは。

## 各施設までの

### 除雪をしっかりと

渡辺さん

食・歴史・文化など非常に良い町だと思う。紅花資料館や各施設までの道路の除雪をもっとしっかりした方がいいと思う。

また、道の駅のところの河川敷でキャンプする利用者も増えてきているので、道の駅にシャワールームを設けたり、朝食を提供したり、グッズを販売する



鈴木幸二さん(7区)



考えている人がいる。

## できるだけきれいに

### どこも平等に

渡辺さん

昨年度から担当して2年目。公道なのでできるだけきれいに心を掛けている。

中には「家の前に雪を置いて行く」などという人もいるが、多くの方々からは「ありがたい」との声がけがうれしい。除雪はどこも平等にしている。

## 車道はきれいに

### できるけど

清野さん

グレーダーに乗って5年。グレーダーは小回りが利かないので、

渡辺伊織さん(長表西)



細かい除雪がしにくい。除雪後、圧雪がなくなった道路を見ると気持ちがいい。

## 町道の間口除雪への

### 対応について。

渡辺さん

グレーダーだと車道はきれいにできるが、どうしても歩道に除雪の影響が出てしまう。

## 別動隊が行動

渡辺さん

除雪したあとに、別動隊がスコップで実施している。

## 除雪後に巡回

鈴木さん

除雪車での作業が終わってから、2人で片付けに廻っている。間口除雪を、玄関先

清野清和さん(12区)



までやってくれると勘違いしている人もいます。

## 雪押し場の確保に

### ついてのご意見を。

清野さん

契約会社が別動隊として間口除雪にあたっている。

## 地区ごとには

鈴木さん

地区によってさまざまだが、各地区にあると大変助かる。雪押し場があるとな

いとは除雪効率が全く違ってくる。

静かに行動するようにしている。

## 目覚まし時計は必要か

鈴木さん

目覚まし時計をセットしているが、たとえセットしなくても自然と目が覚める。

町行政などへのご意見をお聞かせください。

## 興味深い河北の映像

渡辺さん

庁舎1階の待合スペースのモニターで流れている、昔の河北町の映像はとても興味深いものなので、町のHPでも見られるようにしてほしい。

## 除雪車の経費に考慮を

鈴木さん

除雪車の年式やタイプによっても点検料や保険料、燃費等が違うので考慮してほしい。

雪が降り続く時や、待機の時間が続く時の思いや考えていることなどをお聞かせください。

## 夜中に起きて確認

渡辺さん

毎日早めに寝て、夜中にいったん起きて確認してから起きたり、また寝たりする。

## あんまり早く

言われると...

鈴木さん

役場から「明日お願いします」と前日から言われていると、かえって眠れなくなることもある。

## 天気予報でも

はっきりしない

清野さん

明日の天気が変わらず、降雪・積雪量が多くなるかよく分からない時が、少し困る。

今冬を振り返っていかがでしたか。

## 例年と違った特別な年

渡辺さん

12月～1月にかけては出動が少なかったが、2月に入って急に増えた。4、5日連続など、特別な年であった。

## 重い雪が短時間で

鈴木さん

雪の降り方が短時間でどっと降る。重い雪だった。

1月20日の大寒から2月2日の節分までが多かったように思う。

## 雪片付けは

多くが年配者

清野さん

雪が重かった。除雪をしていて気づいたことは、雪片付けをしているのは年配者が多かったこと。

## 冬場は待機が基本

渡辺さん

普段はどのような毎口をお過ごしですか。

生活の上では邪魔者となっている雪だが、その雪を利用して人を呼び込むイベントなどを考えてはどうか。

## 雪で人を呼び込む

清野さん

もともと子どもたちが参加できるようにした方がよい。

## 子ども参加の行事を

鈴木さん

雪の多い地域なので、かまくらを作るイベントなどの「雪まつり」を実施してはどうか。

また、地域の祭りが大人の行事となってきたるように思う。

などしてもいいのではないか。

## 雪まつりや

雪まつりや



冬場はあまり出かけず、待機が基本。夏場は旅行やアウトドアで出かけることが多い。

## 遠くに出かけない

鈴木さん

冬はあまり遠くには出かけない。

お酒を飲む量も時間も少なくなっている。

微妙な降り方・積もり方がいちばん迷う。

## 家族は起いびき

清野さん

除雪に行くときは、家族を起こさないよう

3月議会  
3日～13日

3月定例会が開催され29件の議案が提案されました。  
佐藤修二議員を予算審査特別委員会委員長に選出し令和7年度の当初予算が審査され、そのおもな質疑を4～7Pに紹介しています。  
補正予算や条例案についての質疑は8～9Pで紹介しています。  
議案の主な内容と、議員の賛否一覧は10～11Pで紹介しています。

### 魅力発信を強化 都内各所でPR

**問** かほく魅力発信事業は、今年度は東京都内各所で河北町のPRを行うことが計画されている。  
**PR事業と併せて町**

**商工観光課長** 移住定



ふるさとチョイス大感謝祭

また、大手町のサンサンラボヒューチャーにて、ご来場者の方にて、ご来場者の方に町での文化、産業、移住体験など説明、有料だが肉そばやイタリア野菜など町の自慢の食べ物を実際に食べていただき、町に興味や親しみをもっていただくような事業を行う。  
また、大手町のサンサンラボヒューチャーにて、ご来場者の方に町での文化、産業、移住体験など説明、有料だが肉そばやイタリア野菜など町の自慢の食べ物を実際に食べていただき、町に興味や親しみをもっていただくような事業を行う。

また、大手町のサンサンラボヒューチャーにて、ご来場者の方に町での文化、産業、移住体験など説明、有料だが肉そばやイタリア野菜など町の自慢の食べ物を実際に食べていただき、町に興味や親しみをもっていただくような事業を行う。  
また、大手町のサンサンラボヒューチャーにて、ご来場者の方に町での文化、産業、移住体験など説明、有料だが肉そばやイタリア野菜など町の自慢の食べ物を実際に食べていただき、町に興味や親しみをもっていただくような事業を行う。

### 動物園が4月27日に リニューアルオープン

**問** 河北児童動物園がリニューアルすることに伴う、特別なイベントは計画されているか。  
**商工観光課長** 4月27日に河北児童動物園がリニューアルオープンし、記念イベントを予定している。



児童動物園のふれあい展示室の1階



山形弁を勉強中のオニオオハシ

現在のところ、ウサギとモルモットの小動物の購入を予定している。  
新しいクマ舎は年度内に完成予定であるが、クマ救護の観点から現在のところ未定である。

### 胃カメラ検査で ガンの早期発見へ

**問** 基本健康診査の内容は。  
**健康福祉課長** 従来のバリウムによる検診のほか、胃の内視鏡検査を行い胃ガンの早期発見に務める。  
対象は50歳以上の希望者とし、2年に一度受診できるよう実施す

自己負担額は、50歳から74歳までの方が、4000円、75歳以上の方が1500円とする。  
令和7年度は初年度のため夏季ごろから実施を考えている。



胃の内視鏡検査でガンの早期発見へ

### 児童手当の給付額は 大幅に増額

**問** 令和7年度の児童手当の内容は。  
**こどもみらい課長** 所得制限の撤廃、高校生年代までの支給期間の



児童手当が大幅増額

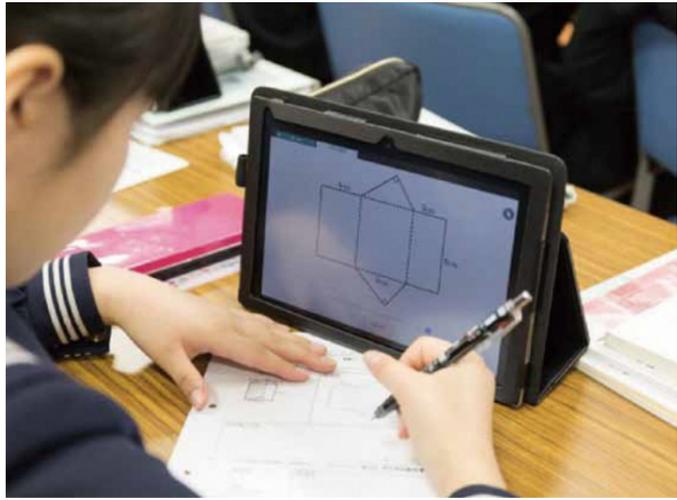
令和6年10月以降の制度改正後、出生から3歳未満は月1万5千円、3歳から高校生ま

での第1子2子が月1万円、第3子以降は0歳から高校生までを月3万円支給する。  
**重要な事業として**  
**子育て世帯へ訪問支援事業を制度化する理由は何か。**  
また世帯へ訪問派遣する場合、訪問する内容と本人負担は幾らか。  
**こどもみらい課長** 家

**地域活性化企業人を1名採用**  
**問** 地域活性化企業人はどのような事業を行うのか。  
**商工観光課長** インバウンドツーリズムを促進するため、都内の旅行業の企業より専門的な知識を持ち合わせた方を1名を採用。  
**新しく起業する方を町で応援**  
**問** 河北町みらい応援創業事業費補助金の対象者はどのように選定されるのか。  
**商工観光課長** 事業の対象者は、町内に主たる事業所を設け起業する中小企業とする。  
山形県商工業振興資金の開業資金の第1号を交付いただいた方とする。

# 中学校教育現場のデジタル化が加速

**問** デジタル教科書の効果と課題点は。  
**教育長** デジタル教科書は、その場でリアルタイムなネイティブな発音の確認、教材作成の負担軽減など効果が高いと評価している。課題として生徒側は、



教育現場では急速にデジタル化が進んでいる

直接的な体験ができないことや、書く機会が減り書く力、視力が衰える。  
 教師側は、テストでの採点時に一人ひとりの弱点を見抜くことができなくなる可能性がある」と聞いている。

## 英語算数 数学を

国は強化

**問** デジタル教科書で中学校は数学、小学校は算数と指定した理由は何か。

**学校教育課長** 国は英語、算数、数学を強化補助金も交付され、英語はすでにデータがタブレットにあることを考慮し決定した。

## 谷地高生が感謝を表明

**問** 谷地高への支援で生徒自身の評価は。  
**学校教育課長** 学校への支援、また地域事業に携わり、町と町民へ非常に感謝しているという言葉があった。

メリットとデメリットを明確に判別し、メリットを大いに活用。デメリットを補うために教育現場での手法を考えていかなければならない。

## ふるさと納税で更なる財源確保を計画

**問** ふるさと納税の返礼品で令和7年度はどのようなものを考えているのか。  
 また更なる財源確保の観点から、新しく体験型の返礼品も計画する考えはあるか。



人気返礼品の多くは食べるもの

**商工観光課長** これまでの返礼品に加え、計画の段階ではあるが、町内の飲食店を利用されるお客様が、店舗に設置されたQRコードを読み込み直接寄付金額に応じた利用できるといった現地調達型の寄付システムを検討している。

# 新しい制度で若者の町内定着を狙う

**問** 河北町人材育成若者定着促進事業は、目的に対し仕組みが一致していないと思われ、再検討が必要と考えるが見解は。  
 また給付対象は経済的理由により進学及び就学が困難な状況とあるがどのような状況を指しているのか。

**学校教育課長** これまで人材育成奨学金制度があったが財源確保が難しくなり一旦事業の凍結と判断した。

代わりにこれまでの制度に加え、新たに若者の町内定着を促進したいことから新しく制度を設けた。

そのことから経済的理由により進学及び就学が困難な方に、町に3年住んでいただくことを条件に、100万円を支給する仕組みを進めていく。

# タクシー利用の助成

## 登録者は年々増加

**問** タクシーの利用助成制度で、令和5年度は632名の登録があり、6251件の利用実績のようだ。

そのことから予算も増額しているが、令和6年度の登録者実績と課題などはあるのか。  
**生活環境企画主幹** 1月31日現在で、登録者数は847名で現在も増加している。

利用件数は1日当たり約40件で、令和5年度が31件であることから、増加しており大きなトラブルもなく順調に推移している。  
 利用数が増加すると、タクシーの台数自体が不足することを懸念しているが、今のところは特に問題はない。

**谷地溝延線は改善予定**  
**問** 谷地溝延線の道路舗装状況が改善されないが、令和7年度には改善されるのか。  
**都市整備課長** 計画通り改善予定だ。

## 空き家の家財道具 処分にも補助

**問** 空き家片付け支援

事業の内容と対象は、**くらし応援課長** 空き家の有効活用を行い、町への移住定住を促進するため、空き家バンクに登録された空き家の家財道具などを処分する事業の補助金を交付する。  
 対象者は空き家バンクに登録された物件の所有者、給付の対象は、空き家内部の清掃が対象となる。



町の空き家バンクに登録されている空き家

## 反対

木村章一

**人口の減少対策に不十分な予算**  
 町はこの予算で人口減少を押しとどめ、人口増に果敢に挑戦すべきだが不十分だ。  
**子育て支援策の継続は評価**  
 医療費18歳までの完全無償化、小中学生の学校給食費の無償化、保育・幼児教育の副食費の無料化継続などは

評価する。  
**給付型奨学金の突然中止は問題**  
 全国に自慢できる、給付型奨学金の突然中止は問題だ。  
 それに替えて、大学生が今年申請し卒業後、河北町に3年居住した5年後に100万円を給付するという制度は、目的と仕組みが不一致であり、無理な進め方も問題だ。

## 賛成

安孫子真弥

**後期基本計画の策定**  
 前期基本計画はコロナ禍前の計画であり、それからの大幅な社会変化を経て現在に至る。後期基本計画は、現在の河北町の立ち位置と、今後のあるべき姿を見据え、どの様に進むべきかを活発に議論して策定されることを期待する。  
**これからの公共交通**  
 地域公共交通計画策

## 令和7年度の一般会計予算

**オマケの補助金はダメ**  
 何度も指摘してきたが、認定こども園の整備事業費補助金はダブってオマケの補助金で、認められない。  
**学校統合と小中一貫校に反対**  
 学校統合と小中一貫校は、小さな学校小さなクラスを目指す、教育先進国の流れにも逆行するもので反対だ。  
 以上のことから予算に反対する。

定に当たり、交通弱者の移動が保障されるよう、自由な発想によって計画が策定されることを期待する。  
**観光業の活性化**  
 山形県のほぼ中心部に位置し、高速道路、新幹線、空港に近いといった強みを活かしたインバウンドツーリズム（日本へ旅行にきた外国人による観光活動）の推進は大きな期待をする。

**学校のあり方について**  
 小学生の数が減少することを踏まえ、今後の小中学校のあり方を十分に議論し、子どもたちのためになる基本構想・基本計画となることを期待する。  
**子育てするなら河北町**  
 子育て関連の施策が幅広く充実しており、未来を見据えた予算編成となっていることは大変評価する。  
 以上のことから予算に賛成する。

臨時議会や 3月定例会の補正予算、条例改正などについての質疑を紹介します。

### 避難所用簡易ベッド

## 1500組等を準備

**問** いざという時に対応する、地域防災費に5200万円の大型の

補正だが、どんな内容でいつごろまでに準備されるのか。



折りたたみ式簡易ベッド

**防災危機管理課長** 避難所で使用するための

簡易ベッドが、1500セットでこれは折りたたみ式となる。

テント式のパーティションを2人用600セット、1人用300セット準備する。

排泄物を包んで廃棄できる、ラップ式トイレは30台準備する。

これらを収納する備蓄倉庫を1棟建設し、令和7年度の10月までに完成させる予定だ。

### 避難所のトイレ

**十分間に合う数に**

**問** 避難所が設置された場合、トイレは50人に1台が目安とされるが、間に合うのか。

**防災危機管理課長** すでに段ボール式の簡易トイレを、54台準備しており、十分だと考えている。

### 山口根際両所

## 溝延の寺川以南を変更

**問** 下水道の事業計画変更については、20年近く前から何度も、合併浄化槽方式への変更を促す議論があった。

方式変更で、①建設費が大幅に削減でき、②水質浄化の事業が早



右側が溝延の寺川以南地域になる

く進み、③災害時にトイレが使えるようになる区域が減るなど、下水道より良くなる点が多いのに、なぜ変更が今頃になるのか。

方式を変更した区域の、受益者負担金や都市計画税は、どうなるのか。

**下水道課長** 下水道から合併処理浄化槽方式に、山口、根際、両所溝延の寺川以南の地区を変更する事業計画を委託したい。

5年ごとに計画を見直して、今回の見直しで変更することにした。

変更する区域の負担金などは、下水道区域ではない対応になる。

### 橋の維持費で

**設計費を節約へ**

**問** 橋りょう維持費で、測量調査委託料が504万円ほど不要になり、同額が工事費に回されるが、どんな内容の変更なのか。

**都市整備課長** 岩清水橋の維持工事で、委託予定の維持工事設計を、町職員が設計したので、その分を土木工事費に回すようにした。



道路補修の作業

### いたんだ町道の

## 補修計画は

**問** 町道の穴あき補修計画は、どうなっているのか。

町道谷地溝延線は、なかなか道路補修が完了しないが、どんな補修計画か。

**都市整備課長** 町道の穴あき補修は、天候などをしながらできるだけ

### ほくほく応援券は

## 3月中旬から6月まで

**問** 今回のほくほく応援券の内容や日程はどうなるか。

**商工観光課長** 物価高騰対策で、今年の3月1日時点の河北町民に一人3000円、第3弾の応援券を配布する。

大型小売店などでも利用できる共通券が、

**高物価対策の給付金は**  
**3月下旬ころから**

### 町民インタビューなど

## 評価表彰されました

山形県の町村議長会から「かほく議会だより」が、「見出し、写真、挿絵などイメージが伝わりやすい」「町民インタビューは読んでほしい」という企画の意図を感じる「予算などの質疑の見出しは、読者の目を引く」「写真・図も具体的なキャプション(写真説明)も適切」と評価され、表彰(佳作)された。



かほく議会だよりが表彰(佳作)されました

け早く補修したい。町道谷地溝延線は補修ではなく新設改良予算で、路盤からの改良工事として取り組めるようになり、改修が残っている全部を、6月ころまでに完了させるように計画している。

### 押切の排水機場の工事

## 再度の変更で完成へ

**問** 押切の排水機場の設置工事は2度目の契約変更となる。

良くなる変更は歓迎するが、どんな変更内容になるのか。

**防災危機管理課長** 工事で出た処分すべき土砂に、土砂として処分できないゴミが含まれていて、想定外の廃棄物処分費用が必要となった。

また、構造物の上部に、転落防止柵が必要と指摘があり対応する。

**問** 物価高騰対応低所得世帯支援の給付金の対象者と、給付の時期はどうなるか。

**健康福祉課長** 物価高騰の対策で、住民税非課税世帯に3万円と、令和6年12月13日時点で18歳以下の町民に2万円給付する。

従来と同じに振込口座を確認後、3月下旬ころから給付となる。

審議結果 議員の賛否一覧

賛成...○ 反対または棄権...● 欠席...欠 (議長は採決には加わりません)

<3月定例会> 議第1号、2号は 令和7年1月28日臨時会、議第30号は3月28日臨時会

Table with columns for 議案番号, 件名と主な内容, and 議決結果 for 14 members (安達智勇 to 細矢誓子). Includes items 1 through 17.

Table with columns for 議案番号, 件名と主な内容, and 議決結果 for 14 members (安達智勇 to 細矢誓子). Includes items 18 through 30.

# 9 議員が一般質問

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

P14・15

### 吉田 芳美 議員

- ①西村山地域の新病院建設に伴う「町の財政負担」について
- ②町内企業による町外工業団地への移転について
- ③企業版ふるさと納税で寄付をいただくための町の取り組みについて

### 奥山 英幸 議員

- ①小中学校、公共施設(体育館、地区センター、公園等)のトイレについて
- ②屋内スポーツ施設利用の現状と課題について
- ③中央公園の施設整備について

### 細矢 誓子 議員

- ①デュアルスクール制度で移住定住、人口増対策に取り入れる考えについて
- ②安全安心なまちづくりのための防犯カメラ設置について

P16・17

### 漆山 光春 議員

- ①教職員の働き方改革について
- ②高齢者の難聴対策と庁舎窓口への「軟骨伝導イヤホン」導入について

### 鈴木 英友 議員

- ①町の所蔵品、収蔵品、寄付品などの管理のあり方について
- ②交流館遊戯の郷土資料館の活用について

### 林 智 議員

- ①障がいの有無に関わらず誰もが活躍できるまちづくりについて
- ②交通安全を通した安全で住みよいまちづくりについて

P18・19

### 増川 憲一 議員

- ①農業政策について
- ②放課後児童クラブについて

### 東海林信弘 議員

- ①溝延地区堤防整備の進捗と柏川の管理の治水対策について

### 木村 章一 議員

- ①総合病院存続のため財政負担を念頭に運営母体参画を検討すべきではないか
- ②学童保育の保護者負担を無償化する支援に取り組むべきではないか
- ③小学校一校統合や小中一貫校は町の将来を大きく変える、全町民アンケートを

# 町政に問題提起や政策提言

予算総額は  
18億395万円

西村山広域行政  
事務組合議会

令和7年2月5日  
令和6年度西村山広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)について。

このたびの補正予算は、人事異動及び山形県人事委員会勧告に伴う人件費の精査や事業費確定等により、歳入歳出全般について見直しを行い、補正しようとするもの。

その結果、2237万円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ18億395万円とするもの。

以上、提案された議案については、原案のとおり可決。

河北町の負担金は  
1億9155万円

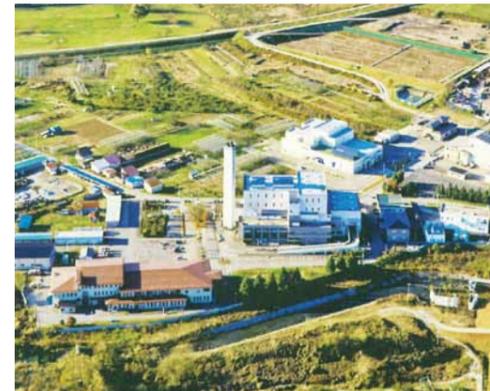
東根市外一市一町  
共立衛生処理組合議会

令和7年2月20日  
令和6年度一般会計補正予算の専決処分

県人事委員会の勧告に準じ改正するもの。

●令和7年度一般会計予算について

予算総額は、歳入歳出それぞれ27億7526万円とし、前年度当初予算と比較して、3億9458万円増。



空から見たクリーンピア共立の施設

●負担金について

15億9453万円、前年度当初予算との比較では、7564万円の増となり、この内訳として償還交付税が1億895万円、組合市町負担金が14億8558万円、そのうち河北町の負担金は、1億9155万円となり、前年度当初予算との比較では615万円の増。

●事業費について

20億1641万円、主要内容としては、し尿収集車1台、油圧ショベル1台の購入費

用を見込んだほか、し尿収集及びごみ収集に伴う経費、各施設の維持管理に必要な経費など。

全体としては、基幹改良整備事業などにより、前年度比29・9%の増。

いずれも原案のとおり承認及び可決。

河北町の負担金は  
1801万円

河北町ほか2市広域畜場  
事務組合議会

令和7年1月31日  
令和6年度 第3回補正予算について

939万円を減額し、歳入歳出予算の総額を8352万円とするもの。

●令和7年度一般会計予算について

予算の総額は、歳入歳出それぞれ8597万円、前年度当初予算と比較すると85万円の増額となるもの。

●負担金について

歳出予算額をもとに関係市町負担金として、8418万円、前年度当初予算との比較では、74万円の増額。

河北町の負担金は、1801万円、前年度当初予算との比較では、9万円の減。

●総務費について

物価高騰による消耗品費、燃料費、光熱水費の増額、照明設備のLED化工事などで、8222万円、前年度当初予算との比較では、350万円の増。

以上、提案された議案は原案のとおり承認可決。

令和7年2月10日  
令和6年度補正予算

山形県後期高齢者  
医療広域連合議会

当初予算案など可決

●人事案件について

新たに副広域連合長には鈴木浩幸氏、朝日町長を選任。

いずれも原案のとおり可決、同意及び承認された。

●令和7年度一般会計予算総額について

歳入歳出、それぞれ4916万円を増額し、予算総額を1663億8108万円。

●令和7年度一般会計予算総額について

歳入歳出、それぞれ7億9576万円とし、前年度と比較して1億3835万円の減額。

国のシステム更新完了に伴い特別会計への繰り出しが減少し、前年度より14・8%減。

●特別会計予算

歳入歳出、それぞれ1694億3147万円とし、前年度と比較して61億5630万円の増額。被保険者一人あたりの医療給付費が増え3・8%増。

※左のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。



新病院建設に伴う

町の財政負担は

負担額を踏まえ  
参画是非見極める



吉田 芳美 議員

**問** 町民要望は現県立河北病院敷地に新病院建設だ。

**町長** 立地場所は現病院地とする区長会の署名簿も提出している。

**問** 想定される河北町の財政負担額を伺う。

**町長** 建設費と運営費合わせた負担額は年間15億3千万円から18億1千万円の見込み。

病院運営への参画判断材料として4町に示された。河北町の参画は慎重に見極める。

町内企業による

町外団地への転出

**問** 精密部品の会社が拡張のため河北町を離れ寒河江工業団地に今秋移転する。

他市町への移転は町の経済損失だ。

地元企業に寄り添う商業施策を求める。

**町長** 事業者からの声を待つだけでなく産業支援機構職員との帯同訪問により、事業者の情報収集に努める。

**企業版ふるさと納税**  
寄付金獲得の営業を

**問** 企業版ふるさと納税は自治体に寄付すると法人税が寄付額の9割減される制度だ。

ちづくりに活用中だ。  
**町長** 遅れをとった。全国の企業の皆様から河北町にご寄付をいただくため、町の魅力発信と営業活動をしつかりと前に進める。



新病院は現在地へ 1万1010名の署名簿を県へ提出

公共施設への  
トイレ洋式化は  
配置やスペース確保を  
検討する



奥山 英幸 議員

**問** 小中学校や公共施設のトイレを利用する方の現状は。

**町長** 小学校では北谷地小学校、溝延小学校が大変込み合っている。公園などのトイレは、年代や身体の状態など様々な方が利用されることが予想されるので清潔で満足いただけるよう、適切に管理する。

**Webサイトで施設の予約システム導入は**  
**問** 利用者の利便性、職員の負担軽減を考慮し、Webサイトによる施設予約システムの導入も必要と考えるが、見解は。

**町長** 利用者の利便性向上、施設職員の負担軽減につながるが、1人あるいは1団体が占有状態となってしまう。また当日までキャンセルしないことなど公平、平等における課題をクリアする必要がある。

**問** 小中学校、公共施設への今後のトイレ洋式化の見解は。  
**町長** 小中学校のトイレの洋式化は使用状況を踏まえながら優先的に整備を進める。公園内のトイレ洋式化は、施設全体の配置やスペースの確保を検討する。



インクルーシブ公園導入後 来園者数が増加した都立砧公園

河北中央公園は  
インクルーシブ公園に

**問** 本町の活性化、賑わいづくり観点から、河北中央公園を、インクルーシブ公園（障がい者を含め、みんなが遊べる公園）へ整備することは非常に有効と考えるが、見解は。

事が必要であり、インクルーシブ公園として整備を進めるためには、中長期的な計画と、財源の確保が必要。必要に応じて遊具の更新など実施しておりその中でインクルーシブ遊具の導入は検討していく。

デュアルスクール制度

を活用

二地域居住や  
移住促進が図られる



細矢 誓子 議員

**問** デュアルスクール制度の認識について。

**町長** 地方と都市の二つの学校で学ぶことが出来る新しい学校の型。お試し移住や二地域居住の実践を行うことができ、受け入れ側の自治体では、地域活性化や移住促進が図られる良い制度だ。

**受け入れる側の学校と滞在先の選定**  
**問** 本町でデュアルスクール制度を導入するにあたっての課題は。

**町長** 滞在を希望する

方の募集のマッチング。受け入れ学校の滞在先の選定と調整。

学習状況の把握と

サポート体制の構築

**問** デュアルスクール制度を導入するにあたって教育現場の課題は。

**町長** 受け入れ先の学校の学習進度の状況や教科用図書の確認など。サポート体制をどのように作っていくかが課題だ。

二地域居住や

移住促進が図られる

**問** デュアルスクール制度を移住施策に導入することについて。

**町長** 新たなライフス

スタイルを実践するための一つと考える。二地域居住や移住の促進が図る事が期待できる。

防犯カメラの設置を

**問** 第8次総合計画策定の過程で防犯カメラの設置について。

**町長** 町民会議などで数回会議を経て策定されたが、防犯カメラの議論はなかった。

**問** 本町での防犯カメラ設置必要性について。

**町長** 「子どものための犯罪等被害防止活動推進事業」に防犯カメラの設置を検討する旨を明記した。  
**警察と意見を交換しながら研究する**  
**問** 個人で設定する防犯カメラを対象とした補助制度について。  
**町長** 市町村単位で補助制度を創設する自治体も出ている。警察と意見交換しながら研究していく。



高島町でのデュアルスクール田んぼの授業

### 難聴対策に 軟骨伝導イヤホンを 総合案内に導入する



漆山 光春 議員

**問** 耳が聴こえにくい高齢者と円滑にコミュニケーションがとれるようにするため、軟骨伝導イヤホン（集音器）を設置してはどうか。

**加齢性難聴の早期発見・早期対応**  
**問** 加齢性難聴の早期発見のため、聞き取る機能の衰えが心身の機能に与える影響やその対策について理解を深めることが必要だ。

**補聴器購入の助成制度確立を**  
**問** 難聴により生活に支障が生じている高齢者に補聴器購入の助成を検討すべきではないか。



難聴の影響(厚生労働省HPより)

**教職員働き方改革5年**  
**問** 持ち帰り残業や時間外労働によって長時間労働の常態化が指摘されている。現状はどうか。

**働き方改革の目的を地域住民と共有**  
**問** 働き方改革を進める必要性を地域やPTAに周知し、協力を求めることが大切だ。

**町長** 時間外の主な業務としては、小学校は授業の準備や学校を運営するための業務、中学校では部活動指導、校務分掌等である。教職員の意識改革や業務のデジタル化、部活動改革を要因に減少傾向にある。

### 交流館遊蔵の 郷土資料館について 観光スポットとしても PRしたい



鈴木 英友 議員

**問** 郷土資料館は生涯学習施設とあるが、町中にある観光スポットと連携してもっとPRしてはどうか。

**町長** 郷土資料館として位置付けされているが、町内周遊観光スポットの一つとしてPRしたいと考えている。

資料などを展示する施設であるべきとの考えから。遊蔵に行けば昔の谷地どしが祭りの囃子屋台とどのようなものだったのか分かることをPRしていく。

**町の收藏品等の管理について**  
**問** 現状確認はどうしているのか。  
**町長** 備品台帳により管理しており、写真も撮って照合しやすくなっている。  
**問** 破損や毀損した物品の取り扱いは。  
**生涯学習課長** 必要に応じて修復等の対応をしている。

**問** 修復の必要なしと判断した場合や、修復不可能な場合はどうするのか。  
**生涯学習課長** これまでそういった事例は発生していない。

**問** 整備、保管、取り扱い等に関する規定を設けるべきではないか。  
**町長** 收藏品等の良好な管理が行えるよう、整理や保存方法のマニュアル化など検討していく。



遊蔵に展示されている谷地どしが祭りの囃子屋台

### 運転免許取得助成制度の 拡充を



林 智 議員

### ニーズを把握し 検討を行う

め、共生社会の実現をめざす。

**障がいの種別に問わず助成すべき**  
**問** 他自治体では実績がある。就業・社会参加のためにも障がいを持たれる方に免許取得助成を。  
**健康福祉課長** 近隣の事情を参考にし、ニーズを踏まえ検討していく。

**誰もが活躍できる共生社会の実現を**  
**問** 障がいの有無にかかわらず地域と共生するまちづくりの課題は。  
**町長** 障がいや障がいのある人について、よく知らないことが偏見や誤解の一つの要因となっている。理解を深めるための広報や知識の普及に努

**制度の本質に沿った支援を**  
**問** 支援が必要な方を取り残さないために早急な実施を。  
**健康福祉課長** 制度も拡充されて、精神障がいの方にも免許の取得に関しては考えられるようになってきた。今後どういった方が必要としているのか調べ検討していく。



障がい者の方にも免許助成を(写真はAIによるイメージ)

**双方の思いやりで交通安全の向上を**  
**問** 歩行者・ドライバー双方の思いやりが交通安全の向上につながるのではないか。  
**町長** 横断歩道は歩行

者が最優先だ。歩行者は手を挙げるなどして、ドライバーに渡る意思を伝えるハンド・サインを出すことなど、交通安全教室等で周知している。

農業者の減少

耕作放棄地が拡大

地域計画と目標地図  
作成を進める



増川 憲一 議員

**問** 高齢化や人口減少により耕作放棄地が拡大し続けると、地域の農地が守れなくなる。

農地を子や孫の世代に引き継いでいくためには、今が地域農業の将来を話し合う大事な時だ。

地域計画の目標とする集積率90%達成に向けた取り組みは。

**町長** 地域計画（案）として、各地区への説明会を開催し、3月9日にパブリックコメントの縦覧が終わった。地域計画は、毎年見

直す予定であり、地域の話し合いを尊重し、農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化を基本として継続的に進める。

5年水張り

ルール見直し

**問** 令和4年度から通称5年水張りルールが定められた。

今年に入り、5年水張り要件は求めないと農林水産大臣が表明している。

水張りをしなくとも良いのか。

**町長** 県を通して見直しの方向性について、水田活用の直接支払交付金の令和7年・8年

柏川の管理と治水対策は  
住宅地内の柏川は法定外水路



東海林 信弘 議員

**問** 住宅地内を流れている柏川の管理は誰なのか。

**町長** 住宅地内を流れている柏川は法定外水路である。

法定外水路にかかる維持管理は、生活雑排水などで利用している地域住民にお願いしている。

しかし地域住民による

管理が困難な案件が発生した場合は、都度地域の方々と協議し連携していく。

水田内の排水堰の管理は

**問** 溝延小北側の水田内排水堰の管理は。

**町長** 農業用排水路という用途から、土地改良区で行われ、地元の農業者の方々が維持管理している。

合流した柏川の管理は

**問** 河川区域内で合流する柏川の管理は。

**町長** 一部土地改良区が管理している区間もあるが、河川区域内は国で管理している。

柏川の治水対策は

**問** 溝延地区の浸水対策基本調査の結果は。

**町長** 町道溝延杉の下線と柏川が交差する地点に、新たな水門を設置し内水をポンプで排



蛇行する柏川

出する案が示された。

しかし、水門下流で合流する排水路があり、それらの排水路から水が溢れる恐れがある。

現在進められている築堤事業を踏まえて検討が必要だ。

溝延地区堤防整備は

**令和8年度で完成か**  
**問** 溝延地区堤防整備完成は令和8年度か。

**町長** 堤防の機能に必要な盛土工事や樋門などの主要な工事は令和

8年度で完成する。

舗装工事や光ケーブル埋設などの付帯工事は令和9年度で完成予定だ。

用地買収の進捗は

**問** 用地買収は計画通り進んでいるのか。

**町長** 築堤に必要な用地契約は約9割以上完了している。

残りの用地は、地権者の同意を得ているので、事務的处理を待っている。

費用負担も念頭に

町に病院存続を

納得と共感得られる  
新病院整備に



木村 章一 議員

河北町に病院存続を

**問** 運営母体への参加で町の負担はどの程度になるか。

私の試算では多くて年間2・6億円で、あるいはずっと少ないのではないか。

河北町に総合病院を存続させるため、町財政からの負担も念頭に、運営母体への参加を検討すべきではないか。

**町長** 整備と運営費用を合わせた総額は、構成団体全体で年間約15・3億円から18・1億円となる見込み。

令和7年度に、建設予定地が決定される。可能な限り丁寧な説明を求め、納得と共感が得られる新病院の整備に向けて対応する。

学童保育の負担

無償化にする支援を

**問** 子育て支援として、思い切った、学童保育の保護者負担を無償化する支援に取り組むべきではないか。

**町長** 放課後や学校休業日の生活は、子どもの成長・発達に欠かせない大切な時間だ。

また放課後児童クラブ（学童保育）の存在は働く保護者にとって大きな安心と支えになるものと認識する。

子育て支援全体の中で十分検討していく。

全町民アンケートを

**問** 小学校の1校統合や、小中一貫校にすることは、全町民や町にとって将来を大きく変える課題だ。

あり方検討委員会などで各地域の意見を聞いた時や、パブリックコメントでも、1校統合や小中一貫校は少数

意見だった。

全町民アンケートで意見を聞くべきだ。

**町長** 7年度に基本構想・基本計画を策定し、町民にホームページや広報で周知し、地区説明会を行い、その後パブリックコメントの予定だ。

令和13年の開校を目指し取り組む。



地域計画案の説明会(西里、谷地)

地域計画案の説明会(西里、谷地)



河北中生の伸びやかな挨拶交換もあり素晴らしい卒業式だった